

地域防犯ネットワーク通信

夏号 vol.9

【発行】清田区地域防犯ネットワーク会議事務局清田区市民部総務企画課地域安全担当 Tel 889-2400 (内線 209)
この通信は、地域の防犯活動情報を共有するため、定期的に発行するものです。

札幌豊平防犯協会連合会防犯功労者表彰

平成 23 年 6 月 1 日 (水)、清田地区町内会連合会の 5 名の方と、清田地区防犯パトロール隊、平岡北町内会の 2 団体が、日頃の防犯活動及び地域社会貢献に対して札幌豊平防犯協会連合会から表彰されました。

個人として表彰された 5 名の方は、児童登下校時に通学路や公園を中心に子どもの見守り活動等を行っています。

団体として表彰された清田地区防犯パトロール隊は、青色回転灯装備車両で児童登下校時の学校周辺のパトロールや不審者出没時の夜間パトロール活動を行っています。

平岡北町内会では、児童登下校時間帯に防犯パトロール活動や青パト隊と連携した定期巡回パトロール活動、「子ども 110 番の家」への取り組みを行っています。

＜表彰者 個人＞



竹田 輝夫氏、佐藤 武文氏、遠藤 久氏、本間 亜輝氏、横江 光良氏

＜表彰者 団体＞



清田地区防犯パトロール隊



平岡北町内会

＜清田区の交番の紹介①＞

清田交番



大正 10 年 9 月に「東月寒巡査駐在所」として、現在の清田 1 条 4 丁目に設置された、清田区内で最初の交番です。昭和 47 年に「清田派出所」となり、平成 5 年 10 月に現在の建物に新築されました。管轄地区は清田地区一円、真栄（2 丁目以降は美しが丘交番管轄）と有明地区で、勤務員 8 名と相談員 1 名が勤務しています。

井沼巡査部長は、「自転車盗難や車上狙いが多く、必ず施錠（家や物置にも）して、車の中には貴重品やバックを置かないようにしてほしい。交通量が多く、大規模な事故がおこる可能性のある国道 36 号線があるので注意し、犯罪を抑制して減らしていきたい。」と話されていました。

清田区地域防犯ネットワーク会議講演会

『安全で安心して暮らせるまちへ』 ～子どもの安全を守る取り組み

平成23年7月21日(木)18:30～
清田区民センター区民ホール



このテーマについて、3名の講師にお話しいただきました。
参加人数は、186名でした。

『安全で安心して暮らせるまちへ』 ～子どもの安全を守る取り組み 清田区長 池田佳恵

「地域の安全は地域で守る。自分達で守る。」という地道な活動こそが、安全安心なまちづくりに大きく寄与するものと確信しています。

この講演会を契機として、一人ひとりが防犯について改めて考え、地域の防犯活動の一層の拡大につながることを期待しております。



清田区内の犯罪概況および犯罪抑止としての地域防犯活動

小林 友則（札幌方面豊平警察署生活安全課 警部補）

清田区の街頭犯罪は減っています。万引きや器物損壊が増えています。

交番名	街頭犯罪	昨年比	主な減少要因
清田	54	▲21	車上狙い
北野	51	▲52	車上狙い、自転車盗、タイヤ盗
中央通	50	▲15	自転車盗
美しが丘	30	▲8	車上狙い
緑ヶ丘	—	—	※緑ヶ丘交番は昨年のデータなし

平成23年6月末現在

＜地域防犯活動の心構え＞

- 自分の町を好きになる 安全を守りたいと思うのが、防犯活動の第一歩。
- 自分のできることから始める 日頃の隣近所とのふれあいも、防犯活動の一環。
- 防犯の手をゆるめない 日頃のパトロール活動が、安全安心なまちづくりの実現に結びつく。
- 皆が防犯の目を持つ 一人ひとりが防犯の意識をもつことが大事。

防犯活動を通じた安全なまちづくり—発寒西小学校を例にして ①

大柳 佳紀（北海道立総合研究機構本部 主幹）

「安全」は施設や構造物等のハードを守ること、「安心」はハードに守られることによって生まれる心の安寧（ソフト）。犯罪の起きそうなところを除去して、未然に防ぐことが、地域防犯活動の基本。

＜わが子を守る8カ条＞

- ① 地域の犯罪情報を家族で共有する。
- ② 日頃から親子でよく話し、子どもの行動を把握する。
- ③ 知らない人について行かない、不審者から逃げることを教える。
- ④ 大声で叫ぶ練習をする。
- ⑤ 一人で登下校や公園遊びをさせない。
- ⑥ 学校と連携し、地域コミュニティで見回る。
- ⑦ 安全マップをつくる。
- ⑧ 安全マップを改善する。



防犯活動を通じた安全なまちづくりー発寒西小学校を例にして ②

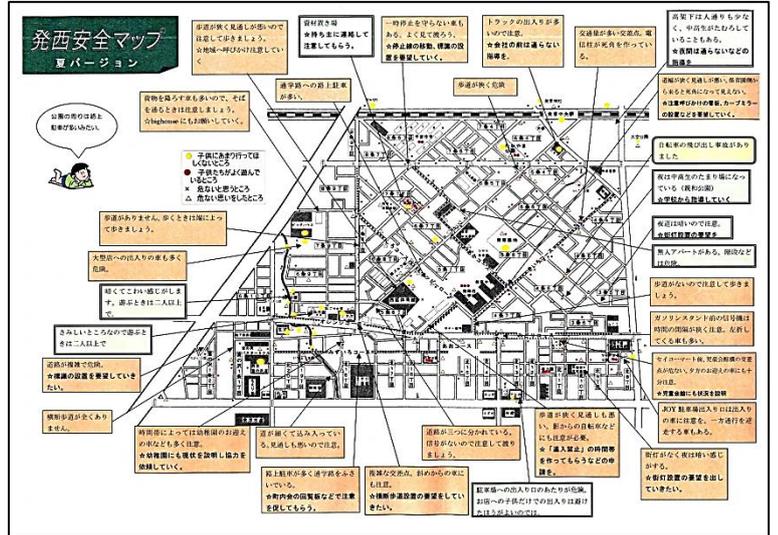


服部 隆（発寒西小学校 教諭）

学校の中は設備や職員の巡回で守り、学校の外はPTAや地域の方と協力して子ども達を守ることを考えています。その一環として安全マップを作る継続的な活動は、マップを進化させ、学校と地域の連携を深めます。札幌の小学校は敷地が広く、外部が完全に区画された空間ではないので、子どもの安全を守るためには、地域の方の力が重要です。

<発寒西小学校での安全マップ作り>

- ① アンケートによる調査（児童や保護者に、遊び場所や危険箇所、死角の場所等を夏と冬に調査）
- ② 校内ウォッチング（先生、保護者、地域住民で危険な場所を確認しながら歩く）
- ③ ワークショップ（ウォッチングの情報を元に問題点を考え情報交換する）
- ④ マップの作成



会場からの質問

Q1.マップの効果と、清田区でのこれからの取り組みについて。

A(服部)発寒西小学校では、マップを校内の壁に貼り、子ども達に情報を伝えていきます。

A(清田区長)安全マップづくりは大変画期的な取り組みなので、今後まちづくりセンターや区役所で支援をしていきたい。希望する場合は、地域と学校で連携し、区役所に相談してください。

Q2.中学校との連携体制について。

A(服部)隣の中学校からの情報が本小学校へ入るので、校長等が手紙を全校生徒に配布しています。

Q3.子どもの安全対策を町内会で話し合い、地域や学校でできることをすることについて。

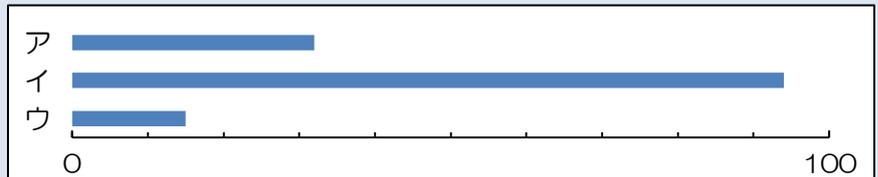
A(大柳)「学校」を先生、PTA、地域と一緒にやってつくることが大事。様々な面で地域と学校が結びついていく活動を心掛け、地域から学校への発信や支援を行いたい。



●アンケート集計結果

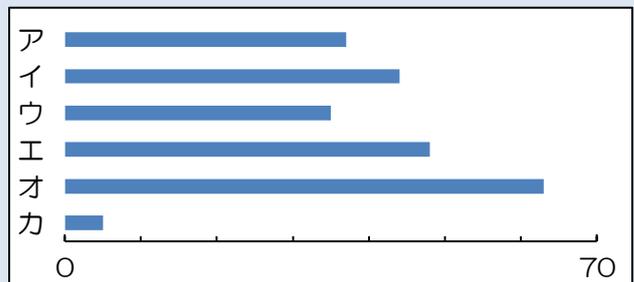
■本日の講演会について。(有効回答数：141件)

ア 大変参考になった	32件
イ 参考になった	94件
ウ あまり参考にならなかった	15件



■今後、防犯に関する講演会・研修会で希望する講師。(複数回答、回答数：138件)

ア 警察関係者	37件
イ 犯罪・防犯に関しての学識経験者	44件
ウ 教育・家庭問題に関しての学識経験者	35件
エ 地域コミュニティの形成に関しての学識経験者	48件
オ 地域で防犯活動をしている団体や個人	63件
カ その他	5件



自転車盗難多発中！

- あなたの自転車は、防犯登録と2ロックしていますか？盗難防止にとっても役立ちます。

「自転車防犯登録」
は自転車店で

- 盗難にあった場合や放置自転車を見つけた場合は、警察署または交番に連絡してください。



知っていますか？
いろいろな防犯ステッカー



1



2



3

1. 子ども110番の家
2. きよっち情報ステーション
3. 子どもの安全を見守る運動ステッカー

編集委員会の紹介

今回で9号となる情報誌は、区民に防犯に役立つ情報や活動を紹介するために、地域防犯ネットワーク会議編集委員会で意見交換を元に作られています。委員会は各町連の防犯部長や老人クラブ、学校、企業等の方で構成され、年4回開かれます。



お知らせ

10月中旬頃、清田区役所1階で防犯パネル展を開催します。



ほくとくん 防犯メール

「ほくとくん防犯メール」は、犯罪から身を守るために必要な、子どもに対する声かけ事案や犯罪の発生・防犯対策情報などを希望者のパソコン、携帯電話にメールで配信するサービスです。

携帯電話、パソコンに、下記URLを直接入力、もしくは、右のQRコードでアクセス！
<http://www.mmg.police.pref.hokkaido.lg.jp/>

